

浜松市議会  
議長 様



2020年10月2日  
NPO法人 縄文楽校  
浜松市北区大原町 [REDACTED]  
鈴木信行 他 104名  
[REDACTED]

「はままつ夢基金」運用に関する陳情書

「要旨」

- 1 市民協働課が運用している「夢基金」は市民活動の支援や寄付文化を育むには有効な制度と思います。
- 2 夢基金は10年前から運用されていますが、利用団体は年2～3団体で大半が10万円レベルで「夢」には程遠い状況です。過去200万円以上を達成したのは外国語支援と二俣町にぎわい町づくりのみです。
- 3 今回、縄文楽校が13年間保護管理してきた「野生の草花20種類以上現存する土地300坪」が他の4万坪と併せて売りに出されました。縄文楽校では3年間で夢基金と他の寄付金を併せて土地購入を考えています。市民協働課の夢基金担当部署へ出向いて相談したところ「夢基金で土地購入はできない」と言われています。NPOでは転売できませんので利益目的ではありません。  
縄文楽校では「浜松の宝」に成り得る土地を次世代に繋げたいと考えています。
- 4 夢基金のネット紹介にもチラシにも「土地購入不可」の一文はありませんが、運用上「可」となるよう陳情します。

「理由」

- 1 浜松市防風林委員会(事務局は浜松市三方原開拓農協組合)が上記該当土地「浜松市北区三幸町465-2」を含む防風林 約4万坪を2020年度から売りに出した。
- 2 縄文楽校は上記土地を「三方原の宝」「浜松の宝」として保護管理してきており、次世代へも引き継いでいきたい。

# 浜松市民憲章

天竜川や浜名湖の豊かな自然が織り  
なす美しい浜松は、温かな笑顔と元気が  
あふれるふるさとです。わたしたちはこの  
地に生まれ、共に生き、夢を追い続けて  
きました。ひとりひとりの幸せと世界に  
広がる平和への願いを込め、かかやく未来  
に向けて、浜松市民憲章を定めます。

自然の恵みに感謝し、美しい  
郷土を未来につなぎます

ふるさとを誇り、歴史を伝え、  
伝統を受け継ぎます

志をもって挑戦し、新しい  
文化を創造します

すこやかな心と体で、たくましく  
生きていきます

ひとを思い、助け合い、共に生きる  
社会を築きます